

特別養護老人ホーム ぬまづホーム 事業報告

1. 概況報告

令和4年度は第9次沼津市高齢者保健福祉計画の2年目にあたり、沼津市より令和4年度末で第三・第四地域包括支援センターを廃止、令和5年度から第三地域をかぬき地域包括支援センターの支所とする計画が示され、プロポーザルに参加し受託することとなった。2センターの連携を今まで以上に強化し統合後の地域包括ケアを目指して取り組むことができた。予防プランやケアマネジメントについては圏域最多の介護支援専門員を擁するかぬき居宅介護支援事業所と協力し地域ニーズに対応しつつ効率的な事業運営に努めた。

施設サービスについては5床のショートステイを特養との様々な面での一体化を行い業務の効率化・標準化・省力化を図り、入退所に伴う空床期間の短縮に努めた。新型コロナの施設内感染の影響で新規入所受け入れを一時中止により稼働率のアップには至らなかった。在宅サービスでもコロナ禍での稼働の維持は厳しいものがあったが、デイサービスでは認知症利用者の利用拡大ができた。ホームヘルプサービスでは身体介護の充実を目指して取り組むことができた。

サービスの質の向上を目指し、リモートを含む研修会等へ参加し知識やスキルの習得に努めた。算定可能な加算は確実に取得していくよう努めた。在宅サービス利用者の軽度化傾向がみられ居宅介護支援事業所の特定事業所加算Ⅰの算定には至らなかった。また、安全で質の高いサービスが提供できるように設備や物品については計画的な修繕や更新に努めた。

新たな体制で臨むことになる年度であったが、人材確保と人材定着に最善を尽くし、事業の持続可能性について検討し地域貢献に取り組むことができた。

(1) 各事業

①特養（介護老人福祉施設）

施設内での新型コロナ感染拡大があり対応に苦慮したが、ケアや感染症対策の理解を深めより安全なサービスの提供に努めた。ご家族の面会は行えない期間もあったが状況にあわせ実施した。体制の変化に伴い役割や業務分担の見直しにより他職種協働と効率化を図った。

②ショートステイ

特養ユニットとの一体的運営を図り安定的なサービスを提供する。居宅介護支援事業所と連携しニーズに即した運営に努めた。

③デイサービス

利用者の状態変化を家族・ケアマネと共有し柔軟な対応を行うことができた。新型コロナによる利用控えがあり安定的な稼働とはならなかった。日々整理整頓、清潔な環境を整え様々なりリスクに対応するように努めた。基準緩和型は新規利用者獲得に努めたが9月以降利用者が0名となり年度末で廃止とした。

④ホームヘルプサービス

ケアの統一を推進し質の向上を図りつつ業務の効率化が図れた。身体支援を中心とする受け入れ体制の構築に努めた。適切な感染予防対策の徹底によりコロナ禍での業務継続に努めた。チェックリスト活用により記録の充実が図れた。休止中の基準緩和型を年度末で廃止とした。

⑤居宅介護支援事業

他機関との連携に努め、地域包括ケアシステムの推進に貢献するよう取り組んだ。感染症と地震を含めた災害発生に備えBCP研修参加により理解を深めBCPの見直しを行った。質の向上を目的に「ケアマネの業務範囲を考える」をテーマに研修や会議等で取り組んだ。

⑥地域包括支援センター

コロナ禍もあり企画変更となることもあったが認知症施策を遂行し、包括的継続的支援業務を実施した。医療介護等の多職種連携を進め、地域ケア会議等の効率的な開催を実施する事ができ、より地域に密着した事業を展開した。令和5年度の2包括の統合に向けて各業務を効率よく進めた。

(2) 運営管理

①事務

次世代を担う人材育成のため新しい職員体制で取り組んだ。業務役割分担表に基づいた業務を効率よく遂行できるよう努めた。業務の意味・流れを確認し、役割の変更があった場合でも対応できるようマニュアル化に努めた。

②看護

コロナ感染症拡大により計画通りに進められない部分もあった。疾病や病態についてのアセスメント能力を高め、根拠に基づいた看護の実践を目指した。他職種との協働による利用者個々のニーズに基づいた安全安楽な看護の提供に努めた。

③食事

安全で質の高い食事サービスを提供するために、衛生管理の徹底とサービス内容の適正化、提供した食事の適切な評価を実施した。各事業と連携し行事や特別食企画の充実に努めた。

2. 施設概要

令和5年3月31日現在

名 称	特別養護老人ホーム	ぬまづホーム		
事業内容	第1種社会福祉事業	※特別養護老人ホーム	定員	70人
	第2種社会福祉事業	※老人短期入所事業	定員	5人
		※通所介護事業 一般型	定員	30人
		認知症対応型	定員	12人
		※訪問介護事業		
		総合事業第1号通所事業 (通所介護現行相当サービス)		
		総合事業第1号通所事業 (基準緩和型)	定員	15人
		総合事業第1号訪問事業 (訪問介護現行相当サービス)		
		総合事業第1号訪問事業 (基準緩和型)		
	その他の事業	※居宅介護支援事業		
		地域包括支援センター		
		(※印は介護保険指定事業)		
所在地	静岡県沼津市下香貫猪沼981-2			
敷地面積	5,990.00㎡			
建物規模構造	特養 鉄筋コンクリート造3階建 4,370.30㎡			
運営開始日	平成元年4月1日			

居室タイプ別床数

	個室	2床室	3床室	4床室	合計床数
1階					
2階	16		5	11	75
3階					
合計室数	16		5	11	75

3. 施設整備状況

年 月 日	物 件 名	数量	目 的 ・ 用 途
令和4年4月1日	非常照明修繕	1	老朽化による整備
令和4年6月20日	特養居室エアコン	1	不具合による整備
令和4年11月2日	厨房エアコンガス充填	1	老朽化による整備
令和4年11月17日	新館2・3階エアコンガス補充	1	老朽化による整備
令和5年1月20日	マニュアルストレッチャー	1	老朽化による整備
令和5年1月20日	床走行式電動介護リフト	1	職員の腰痛予防のため
令和5年2月27日	スチームコンベクション	1	老朽化による整備
令和5年3月3日	ティルト&リクライニング車椅子	3	老朽化による整備
令和5年3月10日	フルリクライニング車椅子	1	老朽化による整備
令和5年3月23日	ノートパソコン	2	業務効率化のため

4. 施設の開放状況（施設の開放）

開 放 先	内 容	回数
沼津市民	高齢者サロン	12
沼津介護支援専門員連絡協議会	委員会会議	1

5. 職員派遣状況

派 遣 先	派 遣 者	内 容	回数
沼津市老人ホーム入所判定会	梅原 修	沼津市老人ホーム入所判定会	4
静岡県介護支援専門員協会	花沢恵子	介護支援専門員実務者研修等の講師	2

6. 施設の開放状況（ボランティアの受入状況）

団 体 名	年間回数	1回当たり平均人数	延べ人数
なし			

7. 研修受入状況

受入事業所	受入団体名	内 容	受入人数
かぬき地域包括支援センター	静岡医療センター看護専門学校	臨地実習	6
かぬき地域包括支援センター	沼津市立看護専門学校	臨地実習	8
かぬき地域包括支援センター	沼津市立病院	活動内容説明	1
第三・第四地域包括支援センター	静岡医療センター看護専門学校	臨地実習	4
第三・第四地域包括支援センター	沼津市立看護専門学校	臨地実習	7
第三・第四地域包括支援センター	沼津市立病院	活動内容説明	3
居宅介護支援事業所	静岡県介護支援専門員協会	介護支援専門員実務者研修	2
特養	知徳高等学校	施設実習	5
特養	大原介護福祉専門学校	施設実習	1

8. 事業別利用状況

(1) 特別養護老人ホーム 利用状況

①入所状況（定員：70人）

（4月1日～3月31日）

期首在所	期中入所	期中退所	期末在所	期中延数 外泊含まず	1日平均 在所数	在籍中 入院延数	ショート 空床利用数
70	12	16	66	24,930	68.3	166	0

②介護度別入所者数

（4月1日～3月31日）

区 分	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	計	平均介護度
男	66	124	53	0	0	243	4.1
女	280	218	85	0	10	593	4.3
計	346	342	138	0	10	836	4.2

(2) ショートステイ 利用状況（定員：5人）

（4月1日～3月31日）

区 分	介 護						予 防			合計
	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	小計	要支援1	要支援2	小計	
利用者延人数	180	498	628	60	0	1,366	0	0	0	1,366
									一日平均	3.7

(3) デイサービス一般型 利用状況 (定員: 25人⇒2月1日より30人) (4月1日～3月31日)

	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	要支援2	要支援1	事業対象者	自主事業 (自費)	合計
利用者実人数	21	24	87	169	144	149	83	82	34	793
利用者延人数	126	165	805	1,512	1,147	1,145	360	624	128	6,012
開所日数	310	310	310	310	310	310	310	310	310	310
									一日平均	19.4

(4) デイサービス認知型 利用状況 (定員: 12人) (4月1日～3月31日)

	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	要支援2	要支援1	自主事業 (自費)	合計	
利用者実人数	17	31	88	54	82	0	0	0	272	
利用者延人数	148	387	944	624	524	0	0	0	2,627	
開所日数	310	310	310	310	310	310	310	310	310	
									一日平均	8.5

(5) ホームヘルプサービス 利用状況 (4月1日～3月31日)

区 分	身体介護		生活援助		身体生活		小計		総合事業		合計	
	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間
介護保険	2,725	1,564:30	94	92:30	1,773	1,855	4,592	3,512	1,646	1,646	6,238	5,158
障 害	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
自 費	0	0	0	0	96	168:30	96	168:30	0	0	96	168:30
計	2,725	1,564:30	94	92:30	1,869	2,023:30	4,688	3,680:30	1,646	1,646	6,334	5,326:30

(6) 居宅介護支援事業 給付管理状況 (4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画件数	178	175	174	179	174	178	177	177	177	179	175	170	2,113
予防プラン受託件数(総合事業含む)	108	109	105	107	112	112	102	102	101	101	101	101	1,261

(7) かぬき地域包括支援センター利用状況

①地域包括支援センター 実績状況 (マネジメント業務) (4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防支援	62	61	63	67	67	65	62	64	64	64	65	66	770
介護予防支援(委託)	111	110	108	113	113	114	111	114	115	112	115	116	1,352
介護予防マネジメント	62	59	61	60	55	56	60	59	59	61	62	62	716
介護予防マネジメント(委託)	51	56	57	63	58	59	57	61	57	57	60	58	694

②地域包括支援センター 実績状況 (相談業務等) (4月1日～3月31日)

相談件数・内容

内 容	件 数
在宅介護	322
施設介護	30
介護予防	37
医療相談	48
権利擁護	51
将来不安	35
不満・苦情	11
トラブル	10
その他	10

権利擁護に関する活動

内 容	件 数
高齢者虐待に関する対応	7
日常生活自立支援事業の活用	0
成年後見制度の活用	8
消費者被害等への支援	1

開催実績

開 催 実 績	人 数
地域介護予防教室12回	232
家族介護教室2回	28
認知症カフェ18回	47

(8) 第三・第四地域包括支援センター利用状況

①地域包括支援センター 実績状況 (マネジメント業務)

(4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防支援	21	21	20	20	20	19	17	15	13	13	18	19	216
介護予防支援(委託)	124	125	123	125	122	119	121	115	118	120	121	121	1,454
介護予防マネジメント	35	36	35	36	37	37	38	36	34	34	34	32	424
介護予防マネジメント(委託)	49	48	49	51	53	57	53	56	57	56	54	57	640

②地域包括支援センター 実績状況 (相談業務等)

(4月1日～3月31日)

相談件数・内容

内 容	件 数
在宅介護	184
施設介護	14
介護予防	17
医療相談	25
権利擁護	19
将来不安	23
不満・苦情	7
トラブル	15
その他	36

権利擁護に関する活動

内 容	件 数
高齢者虐待に関する対応	3
日常生活自立支援事業の活用	0
成年後見制度の活用	5
消費者被害等への支援	0

開催実績

開 催 実 績	人 数
地域介護予防教室3回	39
家族介護教室5回	78
認知症カフェ23回	109

9. 事故・苦情報告

(4月1日～3月31日)

区 分	特養	ショート	デイ一般	デイ認知	ホームヘルプ	Gホーム	小規模	ケアハウス	居宅支援	包括	配食	合計
事 故	4	1	0	0	0				0	0		5
苦 情	1	0	0	0	0				0	3		4

10. 職員常勤換算数前年対比

(3月31日現在)

	前年度末人員		当年度末人員	
	職 員 数	常勤換算数	職 員 数	常勤換算数
常 勤 職 員 数	74	74	73	73
非 常 勤 職 員 数	34	18.4	32	16.9
合 計	108	92.4	105	89.9